

カーシェアシステムを変えるブロックチェーン技術

2017.09.22



暗号化ビットコインを支える技術は、自動車産業とカーシェアシステムに移行している。

Ernst&Young Global Ltd (以下、EY) の一部門である会計・コンサルティング会社は企業や個人のグループが車の所有権をより簡単に共有して車やトラックにアクセスできるようにするブロックチェーンベースのシステムを開始したと発表した。EY は次の四半期にパートナーとのテストに Tesseract というシステムを導入する可能性があるとして EY のパートナーである John Simlett はインタビューでロイター紙に対し語った。

自動車の使用を共有するというコンセプトは、自動車業界にとっては新しいことではないが、車両の所有権を記録し、車両の使用を記録し、保険コストやその他の取引を配分するためのブロックチェーン技術を使用することは、未だ新しい。

トヨタ自動車は5月に、ブロックチェーン技術をベースとしたアプリケーションの開発のため、トヨタ研究所がベルリンの BigchainDB、Dallas とトロントの Oaken Innovation、イスラエルの新興企業である Commuterz などの技術パートナーと MIT の研究者が協力することを発表した。トヨタ自動車は、パートナーシップと協力して、ブロックチェーンシステムを使用して使用量ベースの保険商品を開発していると語った。

EY の Simlett は、ブロックチェーン技術は、スマートフォンアプリを使用して高層ビルに駐車している車のグループなど、大規模な車両の共有利用と共有の可能性を秘めていると語った。

ブロックチェーン技術により、信頼できるサードパーティではなく、コンピュータのネットワークによって管理されるデータへの共有アクセスが可能になる。

今月初めに 10 の大手小売・小売企業グループが、ブロックチェーン技術をどのように食品供給に適用できるかを研究する IBM (IBM.N) の取り組みに参加したと語った。

Microsoft は、最近、ブロックチェーン技術を商取引に適用する複雑さを軽減するために、CoCo フレームワークと呼ばれるものを開発しているとも述べた。

金融サービス会社や証券取引所もブロックチェーン技術の利用を模索している。6 月の Alphabet Inc のベンチャーキャピタルは、ビットコインなどのデジタル通貨を消費者や企業が利用できるようにするソフトウェアを開発しているロンドンスタートアップの Blockchain 技術に資金を提供している。

●情報出所

Blockchain technology moves into car sharing, mobility services. 2017 年 8 月 30 日 (REUTERS)

以上